

令和2年度公益社団法人日本小児歯科学会九州地方会第2回役員会議事録

開催日時：令和2年10月4日（日）10時～11時20分

開催方法：Zoom会議

出席者：山崎 要一、空田 安博、福本 敏、尾崎 正雄、牧 憲司、藤原 卓、藤田 優子、
小笠原 貴子、岡 暁子、西口 美由季、稲田 絵美、今村 均、高風 亜由美、
森 奈千子、木舩 敏郎、竹島 勇、柳田 憲一、西田 郁子、石谷 徳人、
岩崎 智憲、柳澤 彩佳、村上 大輔

欠席者：奥 猛志、橋本 敏昭、舩元 康浩、宮川 尚之、井上 浩一郎（敬称略）

進行：稲田庶務幹事が行った。

1. 開会の辞

福本副会長が開会の辞を述べられた。

2. 会長挨拶

山崎会長が会長挨拶を述べられた。

3. 議長選出

今回はWeb会議であったことから、山崎会長が進行することとなった。

4. 報告事項

1) 山崎会長から、ニュースレターの発刊について報告があった。

2) 藤原常任理事から第39回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の準備状況について報告があった。木舩県代表幹事から、コロナウイルスに配慮した対応について提案があった。

5. 審議事項

1) 尾崎常任幹事から、橋本県代表幹事の体調不良に伴う辞退届提出について説明があり、承認された。

2) 尾崎常任幹事から、橋本県代表幹事の後任について、昨年度末の福岡県の代表幹事推薦投票結果に基づき久保山博子先生が推薦され、賛成多数で承認された。また、後任人事について、九州地方会HPに掲載することで九州地方会会員へ周知し、異議については会長に連絡をする旨を記載することで決議とすることが承認された。

3) 山崎会長から、第40回日本小児歯科学会九州地方会大会および総会の開催について、九州大学に担当をお願いしたい旨を説明され、賛成多数で承認された。第40回大会の九州大学での開催について、九州地方会HPに掲載することで九州地方会会員へ周知し、異議については会長に連絡をする旨を記載することで決議とすることが承認された。

4) 山崎会長から、第59回日本小児歯科学会大会および総会の準備状況について報告があった。開催方法は現地開催とWeb開催の2案を検討していること、2021年1月末にはいずれかに決定することが説明された。

- 5) 奥特別幹事から事前にご提案のあった、コロナ禍での会員への情報配信にさらなる地方会 HP の活用について、今後の学会開催情報等を HP に積極的に掲載することで承認された。
- 6) 奥特別幹事から事前にご提案のあった、今後の役員会の回数やあり方（方法としての WEB 会議の活用）について、山崎会長から今後数年で常任幹事が大幅に交代するため、可能な限り集まる機会を優先するべきとの意見が述べられた。石谷特別幹事から、九州地方会会員の ML を作成し、独自でメールマガジンや会員に向けた情報発信をする必要性について提案があった。藤原常任理事から、各地方会 ML 作成については本会に提案したほうが良いのではないかと提案があり、後ほど、山崎会長から牧常任理事（理事長）に提案することとなった。
- 7) 奥特別幹事から事前にご提案のあった、地方会大会発表における倫理審査必須化について、これまでは地方会での発表は大会長判断とされていたが、今後は一律、倫理審査を受けて承認されている研究についてのみ発表が認められることとなった旨を牧常任理事が説明された。また、各地方会でも、倫理審査について対応する委員が必要であるとの方針で本会の方で話し合いが進んでいることも説明があった。
- 8) 木船県代表幹事から、会員内外への学術配信の必要性について問題提起があった。
- 9) 山崎会長から、県代表幹事の世代交代のため、定年制について提案があった。今後の課題として、各県で検討していただくよう説明があった。
- 10) 木船県代表幹事から、昨今の歯科材料製造停止について問題提起があった。牧常任理事から、今後情報収集に協力願いたいとの要請があった。

6. 監事総評

岩崎監事から、九州地方会 HP の充実と活用を図っていかなければならないと総評を頂いた。

7. 閉会の辞

空田副会長が閉会の辞を述べられた。